

(別添)

豊橋医療センター 公的医療機関等2025プラン

平成29年12月 策定

【豊橋医療センターの基本情報】

医療機関名：独立行政法人国立病院機構豊橋医療センター

開設主体：独立行政法人国立病院機構

所在地：愛知県豊橋市飯村町字浜道上50

許可病床数：

（病床の種別）一般388床（うちICU4床、緩和ケア48床、重症心身障害40床）

（病床機能別）急性期348床（うちICU4床、緩和ケア48床）、慢性期40床（重症心身障害）

稼働病床数：

（病床の種別）一般388床（うちICU4床、緩和ケア48床、重症心身障害40床）

（病床機能別）急性期348床（うちICU4床、緩和ケア48床）、慢性期40床（重症心身障害）

診療科目：内科、精神科、神経内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、リウマチ科、小児科、外科、整形外科、脳神経外科、呼吸器外科、心臓血管外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、歯科・口腔外科、麻酔科（22診療科）

職員数

・ 医師	36.3人
・ 看護職員	266.5人
・ 専門職	87.9人
・ 事務職員	39.3人
・ 技能職員	19.7人
合計	449.7人

※平成29年12月1日現在。期間職員・非常勤職員は常勤換算した。

【1. 現状と課題】

① 構想区域の現状

(1) 構想区域の人口

- 愛知県地域医療構想（以下「地域医療構想」という。）によると、2025年の総人口は、2013年の70万人から68万人まで減少（2013年の97%）。減少率は、全国平均（95%）よりも緩やかである。
- 一方で、今後、全国を上回るペースで高齢化が進み、65歳以上の高齢者人口は、2040年には2013年の127%に達する（全国平均は121%）。

(2) 構想区域の医療需要

- 高齢者人口が増加するため、医療需要も増加し、しばらくは高水準を維持する見込み。

(3) 医療資源等の状況

- 地域医療構想によると、人口10万人対の病床数は県平均の122.8%と多くなっているが、一般病床数は県平均の89.9%であるのに対し、療養病床数は県平均の211.3%と非常に多くなっている。
- 病床100床対の医療従事者数については、医師数は県平均の67.0%、看護師数は県平均の76.8%と極めて少ない。

(4) 構想区域における病床数

- 構想区域における病床機能区分別の病床数は、以下のとおりである。6年後の予定と2025年の必要病床数を比較すると、回復期以外はすべて過剰になっている。

東三河南部地域医療構想区域		慢性期	回復期	急性期	高度急性期	合計
病床数	現 状	2,831	608	2,441	758	6,638
	6年後の予定	2,831	608	2,479	758	6,676
	2025年必要病床数	1,457	1,587	1,633	537	5,214
6年後の予定と2025年の差分		1,374	-979	846	221	1,462

出典：平成28年度愛知県病床機能報告結果、地域医療構想

② 構想区域の課題

- 地域医療構想によると、構想区域における課題は、以下のとおりとされている。
 - ・ 療養病床が多いため、不足する機能への転換を図るとともに、在宅医療への移行を進める必要がある。
 - ・ 回復期機能の病床を確保する必要がある。
 - ・ 病床100床対の医療施設従事医師数及び病院従事看護師数が県平均と比べて極めて少ないので、状況を分析して対応を検討する必要がある。

③ 自施設の現状

(1) 当院の理念

私たちは、心のこもった医療を提供します。

(2) 当院の基本方針

- ・ 満足していただける医療を提供し、信頼される病院を目指します。
- ・ 基本的人権を尊重し、必要な情報を提供します。
- ・ たゆまぬ研鑽に努め、すべてにおいて良質で安全な医療を提供します。
- ・ 地域と連携し、患者さんとご家族を支援します。
- ・ 安定した健全経営を維持するための努力と意識を持ち続けます。

(3) 診療実績（平成28年度）

○届出入院基本料

一般病棟10対1入院基本料、特定集中治療室管理料3、緩和ケア病棟入院料、
障害者施設等10対1入院基本料（重症心身障害）

- 1日平均入院患者数 313.9人
- 1日平均外来患者数 508.2人
- 病床利用率 80.9%
- 平均在院日数 20.7日
- 紹介率 48.9%
- 逆紹介率 32.9%

(4) 当院の担う医療

○5疾患5事業のうち、「がん」、「脳卒中」、「心疾患」の3疾患及び「骨・運動器疾患」と「二次救急」、「地域災害拠点」の2事業を担当するほか、「緩和ケア医療」、「障害者医療」を担当し、地域医療に貢献する総合診療施設として機能している。

○食道・胃・大腸・肝臓・膵臓などの各種の消化器がんや乳がん等のがん治療に積極的に取り組んでいる。

（参考）28年度入院患者数

食道がん31人、胃がん168人、大腸がん393人、肝臓がん42人、
膵臓がん58人、乳がん118人

○脳卒中や心疾患の治療にも力を入れている。

（参考）28年度入院患者数

脳卒中305人、急性心筋梗塞28人、慢性虚血性心疾患100人、
狭心症165人

○骨・運動器疾患の治療にも力を入れている。

（参考）28年度入院患者数

骨折678人、脊椎障害133人、関節症42人

○がん疾患の末期の患者を対象にした緩和ケア医療に積極的に取り組んでおり、圏域内では唯一の緩和ケア外来と緩和ケア病棟（48床）を有している。

（参考）28年度入院患者数（1日平均） 42.2人

○二次救急医療に積極的に取り組んでおり、静岡県西部の湖西市からも救急患者を受け入れるなど、二次救急医療の中核病院として機能している。

（参考）28年度救急患者数 7,916人

28年度救急車受入れ台数 3,297台

○障害者医療について、圏域内の総合病院では唯一の重症心身障害病棟を有し、入院患者の高齢化に伴う生活習慣病・合併症にも対応した専門的・総合的医療を行っている。

（参考）28年度入院患者数（1日平均） 40人

○愛知県の地域災害拠点病院に指定されており、大規模災害が発生した際には、傷病者の受入れや医療班の派遣等を行うこととしている。

④ 自施設の課題

- 各診療科に必要な医師が確保できないこと。
- 紹介状を持っていない患者への対応も積極的に行っているため、紹介率が低いこと。
- 患者の中に外国人労働者及びその家族が多く、未収金対策に苦慮していること。

【2. 今後の方針】 ※ 1. ①～④を踏まえた、具体的な方針について記載

① 地域において今後担うべき役割

当院は、地域医療に貢献する総合診療施設として上述したような急性期機能等を担っている。

当院としては、今後とも、地域の医療ニーズに応えられるよう、医師・看護師を増やす等して診療機能の充実・強化を図るとともに、豊橋市民病院と連携して、幅広く東三河南部地域及び湖西市等を支える医療を展開していきたいと考えている。

一方、地域医療構想において、東三河南部地域は2025年には回復期病床が979床不足するとの推計が示されているところであり、こうした状況に対応するために、豊橋市民病院と連携して、急性期を経過し、在宅復帰に向けた医療が必要な患者を受け入れることは、大いに有意義なことであると考えている。

② 今後持つべき病床機能

○ 東三河南部地域における状況を踏まえ、急性期の一部の回復期病棟への移行を検討する。

③ その他見直すべき点

【3. 具体的な計画】 ※ 2. ①～③を踏まえた具体的な計画について記載

① 4 機能ごとの病床のあり方について

<今後の方針>

	現在 (平成28年度病床機能報告)		将来 (2025年度)
高度急性期	0	→	0
急性期	348		348
回復期	0		0
慢性期	40		40
(合計)	388		388

<年次スケジュール>

	取組内容	到達目標	(参考) 関連施策等
2017年度	H29.2 東三河南部構想区域地域医療構想推進委員会を立ち上げ H29.8 東三河南部地域医療連携協議会を立ち上げ、地域での話し合いの場を設置	地域医療構想を念頭に置いた地域連携のあり方を検討 地域全体の病院・診療所が情報共有を図って、意見を集約し、地域医療構想委員会に提案	
2018年度	東三河南部地域医療連携協議会を開催	自施設の病床の在り方について検討	
2019～2020年度	協議の結果を踏まえ、具体的な病床計画を策定	自施設の病床の在り方について関係者と合意を得る	
2021～2023年度		合意内容達成に向けた検討	

② 診療科の見直しについて

検討の上、見直さない場合には、記載は不要とする。

<今後の方針>

	現在 (本プラン策定時点)		将来 (2025年度)
維持		→	
新設		→	
廃止		→	
変更・統合		→	

③ その他の数値目標について

<p><u>医療提供に関する項目</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 病床稼働率：85%以上 ・ 手術室稼働率：2,700件以上 ・ 紹介率：65%以上 ・ 逆紹介率：40%以上 <p><u>経営に関する項目*</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 人件費率： ・ 医業収益に占める人材育成にかかる費用（職員研修費等）の割合： <p>その他：</p> <p>現時点では基金の活用を想定していない。</p>

* 地域医療介護総合確保基金を活用する可能性がある場合には、記載を必須とする。

【4. その他】

(自由記載)

--